

第31回 HiPSIセミナー

(Hiroshima University, The Research Core for Plant Science Innovation)

「植物ホルモンの輸送制御機構解明 に向けたアプローチ」

講師：瀬尾光範 ユニットリーダー
理化学研究所環境資源科学研究センター

日時：2022年9月30日(金) 14:35-16:05

場所：理学部 E002

ホルモンとは、体内の限定された部分で生産され、そこから他の場所に運ばれ、ある特定の組織の活動に一定の変化を与える化合物の総称である。植物にもホルモンと呼ばれる化合物が存在するが、動物の場合とは異なり、合成部位や作用部が明確に区別されていない。また、ダーウィンの実験でもよく知られるオーキシンの例を除いては、植物体内をどの様に輸送されるのかについて、詳しいことは明らかになっていなかった。その理由の一つとして、多くの植物ホルモンについて、その輸送に欠陥を持つ変異体が殆ど単離されていなかった事が挙げられる。このような状況の中、私たちは植物ホルモン輸送体を、活性に基づいて網羅的にスクリーニングする方法を開発した。本セミナーでは、気孔の閉鎖や種子休眠の誘導に關与する植物ホルモン・アブシシン酸の例を中心に、輸送メカニズムの解明に向けた私たちの研究を紹介したい。

***本セミナーは統合生命科学研究科共同セミナーの対象です**
お問い合わせ：深澤 壽太郎 (jutarouf@hiroshima-u.ac.jp)